

第64回奈良CBC練習会ハンド 2012-05-17

<p>No. 1</p> <p>♠ Q10987 ♥ KJ73 ♦ 1073 ♣ 4</p> <p>♠ J53 ♥ 4 ♦ AJ82 ♣ AK765</p> <p>♠ K62 ♥ Q852 ♦ 954 ♣ Q108</p> <p>♠ A4 ♥ A1096 ♦ KQ6 ♣ J932</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 653 ♥ 984 ♦ 9 ♣ A109854</p> <p>♠ J2 ♥ A7652 ♦ 6432 ♣ K6</p> <p>♠ AKQ108 ♥ KQ ♦ AQJ5 ♣ 32</p> <p>♠ 974 ♥ J103 ♦ K1087 ♣ QJ7</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S ♣</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A9 ♥ K ♦ KJ9 ♣ KJ109865</p> <p>♠ K1072 ♥ Q763 ♦ 10 ♣ A743</p> <p>♠ J643 ♥ J94 ♦ Q86432 ♣ —</p> <p>♠ Q85 ♥ A10852 ♦ A75 ♣ Q2</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AJ5 ♥ 973 ♦ J85 ♣ KQ105</p> <p>♠ 873 ♥ K10854 ♦ 62 ♣ 982</p> <p>♠ 92 ♥ Q62 ♦ AKQ107 ♣ J73</p> <p>♠ Q62 ♥ AKQ107 ♦ J73 ♣ —</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 10973 ♥ A42 ♦ 75 ♣ AK92</p> <p>♠ AKQJ4 ♥ 98 ♦ AJ2 ♣ J73</p> <p>♠ 82 ♥ KQ73 ♦ K94 ♣ Q1064</p> <p>♠ 65 ♥ J1065 ♦ Q10863 ♣ 85</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S ♣</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ Q2 ♥ A87 ♦ AKQ75 ♣ 952</p> <p>♠ KJ876 ♥ K3 ♦ J2 ♣ J1064</p> <p>♠ A943 ♥ Q10542 ♦ 10963 ♣ —</p> <p>♠ 105 ♥ J96 ♦ 84 ♣ AKQ875</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ 109752 ♥ KJ53 ♦ J6 ♣ 63</p> <p>♠ 4 ♥ 976 ♦ 954 ♣ KQ10952</p> <p>♠ J63 ♥ Q104 ♦ AK732 ♣ A7</p> <p>♠ AKQ8 ♥ A82 ♦ Q108 ♣ J84</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 98543 ♥ Q10987 ♦ 4 ♣ 93</p> <p>♠ A ♥ 63 ♦ AJ863 ♣ AQJ87</p> <p>♠ Q76 ♥ AK42 ♦ KQ10 ♣ 1052</p> <p>♠ KJ102 ♥ J5 ♦ 9752 ♣ K64</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 74 ♥ 863 ♦ 75 ♣ Q109642</p> <p>♠ 103 ♥ QJ10942 ♦ J109 ♣ KJ</p> <p>♠ A96 ♥ AK5 ♦ 863 ♣ A875</p> <p>♠ KQJ852 ♥ 7 ♦ AKQ42 ♣ 3</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ K10 ♥ 74 ♦ 105 ♣ AJ107642</p> <p>♠ AQ4 ♥ K105 ♦ AQ873 ♣ Q5</p> <p>♠ J973 ♥ AQ962 ♦ KJ62 ♣ —</p> <p>♠ 8652 ♥ J83 ♦ 94 ♣ K983</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ Q4 ♥ A4 ♦ KJ864 ♣ J532</p> <p>♠ AJ652 ♥ KJ107 ♦ 7 ♣ Q84</p> <p>♠ 97 ♥ Q9853 ♦ AQ102 ♣ K7</p> <p>♠ K1083 ♥ 62 ♦ 953 ♣ A1096</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 932 ♥ 964 ♦ Q873 ♣ J84</p> <p>♠ AQJ84 ♥ 852 ♦ AK4 ♣ 105</p> <p>♠ 65 ♥ KJ7 ♦ J1092 ♣ AK32</p> <p>♠ K107 ♥ AQ103 ♦ 65 ♣ Q976</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S ♣</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ A1053 ♥ K1094 ♦ A ♣ J764</p> <p>♠ KQ87 ♥ 763 ♦ K965 ♣ K3</p> <p>♠ 62 ♥ J6 ♦ 1072 ♣ AQ10985</p> <p>♠ J94 ♥ AQ52 ♦ QJ843 ♣ 2</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ A64 ♥ Q8653 ♦ — ♣ 76532</p> <p>♠ Q9 ♥ J104 ♦ AKQ10 ♣ J4</p> <p>♠ K1083 ♥ AK972 ♦ 7 ♣ A108</p> <p>♠ J752 ♥ — ♦ J86532 ♣ KQ9</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AK87 ♥ 762 ♦ 754 ♣ K63</p> <p>♠ Q1064 ♥ 983 ♦ K93 ♣ Q75</p> <p>♠ J95 ♥ A4 ♦ 86 ♣ AJ10943</p> <p>♠ 32 ♥ KQJ105 ♦ AQJ102 ♣ 8</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S ♣</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 876 ♥ 8732 ♦ AQJ108 ♣ 4</p> <p>♠ KJ542 ♥ K ♦ K643 ♣ 1072</p> <p>♠ A1093 ♥ QJ654 ♦ 72 ♣ Q8</p> <p>♠ Q ♥ A109 ♦ 95 ♣ AKJ9653</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ AJ2 ♥ Q8 ♦ J2 ♣ AK8654</p> <p>♠ Q10954 ♥ 97532 ♦ 84 ♣ 3</p> <p>♠ 876 ♥ KJ ♦ Q653 ♣ 10972</p> <p>♠ K3 ♥ A1064 ♦ AK1097 ♣ QJ</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ 73 ♥ AK1095 ♦ KJ3 ♣ 875</p> <p>♠ AQ106 ♥ J4 ♦ A1098 ♣ AQ10</p> <p>♠ J92 ♥ Q63 ♦ Q542 ♣ K94</p> <p>♠ K854 ♥ 872 ♦ 76 ♣ J632</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S ♣</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 106 ♥ QJ863 ♦ 7432 ♣ A8</p> <p>♠ K52 ♥ K97 ♦ AK ♣ QJ1094</p> <p>♠ AQJ973 ♥ A102 ♦ Q105 ♣ 5</p> <p>♠ 84 ♥ 54 ♦ J986 ♣ K7632</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ 974 ♥ 952 ♦ Q82 ♣ J1085</p> <p>♠ 852 ♥ 43 ♦ AJ1096 ♣ 942</p> <p>♠ AJ10 ♥ AK86 ♦ 75 ♣ AKQ6</p> <p>♠ KQ63 ♥ QJ107 ♦ K43 ♣ 73</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 3 ♥ 742 ♦ QJ10765 ♣ A75</p> <p>♠ A74 ♥ J106 ♦ 83 ♣ KQJ64</p> <p>♠ Q962 ♥ Q8 ♦ A94 ♣ 10982</p> <p>♠ KJ1085 ♥ AK953 ♦ K2 ♣ 3</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S ♣</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ Q10987  
♥ KJ73  
♦ 1073  
♣ 4

♠ J53  
♥ 4  
♦ AJ82  
♣ AK765

N		E	
W	X	E	
		S	

♠ K62  
♥ Q852  
♦ 954  
♣ Q108

♠ A4  
♥ A1096  
♦ KQ6  
♣ J932

N E S W  
P P 1♣ P  
1♥ P 2♥ P  
P end

N E S W  
P P 1♣ P  
1♠ P 1NT P  
P end

3rd-handのSの1♣に対するMajor5-4ので6~9(10)hcpのハンドは1♥でのレスポンスが普通。10hcp以上なら♠と♥の両スーツをビッドすることを考えるが、このハンドでは1♥をビッドするのが良い。5枚の♠をビッドしてもパートナーが♥4枚の時でも♥を示せない可能性が高くなる。このハンドは1♠でレスポンスするとSのリビッドは1NTでそのまま決まる(左下)。  
2♥/N OL: ♦9(♦5)→♦K→♦A→♦3 Wは♣Kを勝ち、♣Aを続けるとDeclarerはラフする。2♥のメイクも怪しいが、♥K♥Aを勝つとWがショウアウトし♥4-1の分れが判明する。♣の3巡目をハンドでラフすると♣Qが飛び出す。以後2-3メイクになりそうである。  
1NT/S OL: ♣K Eが♠8を出すのでこれをみてWが♠6を続ければ最初にDefenseが♣で3個勝ち、♣を出してダミーの♣Jが勝てるので1メイクは出来そうであるが、1ダウンの可能性もある。

No. 2

♠ 653  
♥ 984  
♦ 9  
♣ A109854

♠ J2  
♥ A7652  
♦ 6432  
♣ K6

N		E	
W		E	
		S	

♠ AKQ108  
♥ KQ  
♦ AQJ5  
♣ 32

♠ 974  
♥ J103  
♦ K1087  
♣ QJ7

N E S W  
1♠ P 1NT  
P 3♦ P 3NT  
end

N E S W  
1♠ P 1NT  
P 3♦ P 3♥  
P 4♥ end

N E S W  
1♠ P 1NT  
P 3♦ P 3♣  
P 4♣ end

強いハンドのEでStrong2♣でOPする(右)か、1♠でOPする(左)かは意見が分れるかも知れない。1♠でOPした時は3NT/Wになる可能性が高く、4♥/W、4♠/Wもあり得る。2♣でOPした時は4♣/Eになる可能性が高い。3NT/W OL: ♠10(♣8) Declarerで考えて♣1♥3♣5勝てばメイク確実なので、OLは♣Kで勝ち、♥K♥Qを勝って、♠を引いて♠Jでハンドに戻る。ここで♥Aを勝つと♥が3-3の分れであるので、残りの♥と♠及び♦Aが勝てるので6メイクになる。  
4♠/E OL: ♣Q→♣K→♣A→♣3 Nからの♣のリターンを♣Jで勝ったSは♠4を出す。Declarerで考えて♠5個と♦♦で5個勝てると4メイク出来る。但し♥で3個勝つにはダミーへのエントリーが♠Jのみなので♠を集める前に♥を3巡取ることになり、♥の3-3の分れが必須となる。一方、♦は8枚であるので3-2の分かれなら1ルーザーですみ、♦で3個勝てれば4メイクすると考えて、♠を3巡集めて、♦の3-2の分れを狙うがこのハンドでは、♦4-1の分れで2ルーザー出て1ダウンになる。どちらのプレーを選ぶかで差が出る。  
4♥/W OL: ♣A 次に♦9? Declarerは♦Aで勝ち、♥K♥Qを勝って♣Kでハンドに入り、♥を集めてから、♠を勝ち6メイク。実際のゲームのコントラクトは3NT/Wが最も多く 19/33、4♥/W 5/33、4♠/E 5/33であった。

No. 3

♠ A9  
♥ K  
♦ KJ9  
♣ KJ109865

♠ K1072  
♥ Q763  
♦ 10  
♣ A743

N		E	
W		E	
		S	

♠ J643  
♥ J94  
♦ Q86432  
♣ —

♠ Q85  
♥ A10852  
♦ A75  
♣ Q2

N E S W  
1♥ P  
2♣ P 2♥ P  
3NT end  
(4♣ P 5♣ end)

N E S W  
1♥ P  
3♣ P 3NT end  
(4♣ P 5♣ end)

Sの1♥のOPに対するNのハンドの評価は難しく、取敢えず2♣でレスポンスのする(リビッドが難しくなる)か、3♣のジャンプレスポンスをするかであるが…… いずれにしてもNはハンドの強さと♣7枚を伝えるビッドは無い。  
3NT/N or 3NT/S のコントラクトが多いと考えられる。5♣/Nもある。  
3NT/N OL: ♦4 Declarerはハンドの♦Jで勝ち、♣Aを追い出せば6メイクは固い。  
OL: ♠3の時Sの♠5に、WがEに♠Jを期待して♠10を出せば5メイク  
3NT/S OL: ♠2 Declarerはハンドの♠Qで勝ち、♣Aを追い出せば6メイク。  
33テーブルのペア-戦で 6♣/Nをビッドしたペア-が5ペア-(6メイク 3P、1ダウン2P)あったが、ビッド経過は不明。 OL: ♦4なら簡単に6メイク、OL♠3の時、Wが♠Kを出せば6メイク。♠10なら1ダウン。

No. 4

♠ AJ5			
♥ 973			
♦ J85			
♣ KQ105			
♠ 873		♠ 92	
♥ K10854		♥ Q62	
♦ 62		♦ AKQ107	
♣ 982		♣ J73	
	♠ KQ1064		
	♥ AJ		
	♦ 943		
	♣ A64		



	N	E	S	W
				P
	P	1♦	1♠	P
	3♠	P	4♠	end
(2♦)				
				♠ —
				♥ 97
				♦ —
W				♣ KQ105
				♠ —
				♥ Q6
				♦ 10
				♣ J73
				♠ KQ
				♥ J
				♦ —
				♣ A62

Eの1♦にSが1♠のOCをし、これに最初パスしていて♠3枚サポートと11hcpあるNで3♠のInvitationをするか、2♦のCue-bidをするかはペアの約束で異なる。何れにしても強いOCのSは4♠をビッドする。4♠/S OL: ♦6 Eは♦K♦Q♦Aを勝ち(Wは♥8を捨てる)、♥2を出す。Declarerは♥Aで勝ち、♠をハンドで終わる様に3巡集める。4メイクには♣でルーザーを出せないが、♣3-3の分れ(確率約31%)を狙うか、♣JがWにある(確率50%)ことを狙うフィネスを選択するか、難しい選択になる。♠を3巡集めた時の残り6枚のカードは左下のようになっている。

単純にプレーするとすれば♣K♣Aと勝ち、ハンドから♣6を出して、ダミーから♣Q♣10のどちらを選択するかになる。このハンドは♣3-3を狙うと4メイクする。

より注意深いDeclarerは♣を触る前に、♠K♣Qを勝ち(ダミーから♥を捨てる)、Defenseのディスクードから情報を探り出そうとする。W-Eそれぞれ何を捨てるか? Wが♥5♥10、Eが♦10♥6を捨てた場合は♥K♥QがEWに別れて残っていると推定される(4トリック目にEから♥リードされていて、最初Wの♥がKQ10XXXの6枚であったとは考えにくい)。そこで♣3-3の可能性が高いとしてドロップを狙う。しかし、このプレーでWが♣JXXXを持っている様に見えるためのDeceptive Playとして♥10♥K捨てるとうどうですか?(Declarerは♣Jのフィネスをしたくなる!!)。

No. 5

♠ 10973			
♥ A42			
♦ 75			
♣ AK92			
♠ AKQJ4		♠ 82	
♥ 98		♥ KQ73	
♦ AJ2		♦ K94	
♣ J73		♣ Q1064	
	♠ 65		
	♥ J1065		
	♦ Q10863		
	♣ 85		



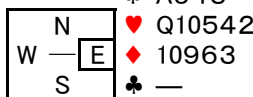
	N	E	S	W
	P	P	P	1♠
	P	2NT	P	3NT
	end			
	N	E	S	W
	P	P	P	1♠
	P	1NT	P	2♣
	P	2NT	P	3NT
	end			

強い5枚♠と16hcpのWで1♠or1NTのどちらでOPするか? 1♠のOPが多いと考えられるが、パートナーが1NTのレスポンスした時のリビッド以降が難しくなる。1NTレスポンスがForcingの時、最初パスしているEが1NTでレスポンスするか、2NTのInvitation(10~12hcp)するか悩ましい。また、Eが1NTでレスポンスし、Wの2♣にEで2♣をビッドするとWはパスすることになる。Wが1NTでOPした時(右)はStayman経由で3NT/Wになる。3NT/E OL: ♦6 Declarerはハンドの♦9で勝つ。♦3♠5勝として、残りは♣or♥で1個勝てれば3メイクは固い。そこで、♠Aでダミーに入り、♥9を引いてハンドから♥Kを出す。これが勝てるので、♠を勝ち、♦K♦A勝って♥8を出せば4メイクになる。

3NT/W OL: ♣K この後Nが何を出してもDeclarerは♣で2個勝てるので4メイクは固い。実際のペア戦では3NT/Eが多く、3NT/Wは少数派。また、1NT/Eや2♣/Wで終わったペアも少なからずあった。余り難しく考えずに素直にビッドすると、3NTに到達し易い。

No. 6

♠ Q2			
♥ A87			
♦ AKQ75			
♣ 952			
♠ KJ876		♠ A943	
♥ K3		♥ Q10542	
♦ J2		♦ 10963	
♣ J1064		♣ —	
	♠ 105		
	♥ J96		
	♦ 84		
	♣ AKQ875		



	N	E	S	W
		P	P	P
	1NT	P	3NT	end
	(1NT; 15-17hcp)			
	N	E	S	W
		P	P	P
	1♦	P	3♣	P
	5♣			end
	(4♣)			

3rd-handのWは♠5枚と10hcpあるが、Aが無くJが3枚もある弱いハンドなので、Vulでもありパスが普通。Nの1NTのOPに対して強い6枚♣と10hcpあるSはスラムは無いとして、3NTにレイズする。一方、Nが1♦でOPすると最初パスしていたSは3♣でレスポンスし、Nは4♣or5♣にレイズして決まる。3NT/N OL: ♥4→♥6→♥K→♥A Declarerは♥1個♣6個♦3個勝てれば4メイク可能と考えてハンドから♣2を出す。Eがショウアウトし、♣で6個勝てないことが判明。ダミーには♣意外にエントリーが無いので、♣の1巡目に負ける。後は♠を攻撃されないことを祈るのみ。Defense側が♠を攻撃しないと3メイクの可能性が高い。普通は2ダウンが相場 OL: ♠3の時は最初に♠5個負けるので2ダウン。尚、5♣/S OL: ♦J Declarerは♦Aで勝ち、♣を集めるも♣で1ルーザー出るので1ダウンは仕方なし。プレーとしては♣の4巡目にWの♣Jに負ける。ここでWが♠を出せば1ダウン。若し♦を出した時にもダミーの♦Kで勝ち、♦Qでハンドの♥を捨て、♦の4枚目をハンドでラフする。次いで♥Aでダミーに入り♦の5枚目でハンドの♥Jを捨てて1ダウンに収める(ルーザー♣1♠2)。

No. 7

♠ 109752  
♥ KJ53  
♦ J6  
♣ 63

♠ 4  
♥ 976  
♦ 954  
♣ KQ10952

	N	
W	+	E
	S	

♠ J63  
♥ Q104  
♦ AK732  
♣ A7

♠ AKQ8  
♥ A82  
♦ Q108  
♣ J84

N E S W  
1NT P  
2♥ P 2♠ P  
P end (3♠)

Nの2♥の Jacoby TR. のレスポンスに、強い♠4枚と16hcpを持っているSは、通常2♠でのトランスファーであるところを、3♠(普通は♠4枚で Maximum: 17hcpの約束)をビッドする人もあるかも知れない。どちらにしてもNは弱いハンドなのでパス。  
2-3♠/S OL: ♣K EはOLを♠Aでオーバーテイクする。Eから見るとWには後、♣Q以外の絵札は期待できない(N: 5hcp、E: 14hcp、S: 16hcp up)ので、自分のハンドで勝つ以外は勝てないと考えられる。

そこで♦K♦Aを取り、♣7を返し♣の3枚目をラフすることを狙う。この後、Eは♥で1個勝てるので1~2ダウンになる。♦を2枚取らずに♣を返すと、♣の3巡目にダミーから♦6を捨てられて(Loser on loser) 2メイクされる。Defense Eでのカードの読みが大切。

No. 8

♠ 98543  
♥ Q10987  
♦ 4  
♣ 93

♠ A  
♥ 63  
♦ AJ863  
♣ AQJ87

	N	
W	X	E
	S	

♠ Q76  
♥ AK42  
♦ KQ10  
♣ 1052

♠ KJ102  
♥ J5  
♦ 9752  
♣ K64

N E S W  
1♦  
P 1♥ P 2♣  
P 3NT end

Wの1♦にEは14hcpのバランスハンドであるので直接3NTのレスポンスも考えられるが、取敢えず1♥のレスポンスが普通。これに対するWのリビッドは2♣or3♣が考えられるが2♣が普通。Eが2♣をパスするようならゲームの見込みがない。このハンドの場合1♣でOPして、リビッドで2♦のリバースビッドをすることも考えられる(♦より♣が長いことを示すが...)。  
Wの2♣リビッドにはEは3NTをビッドする。これをWがパスすればそのまま決まるが、♦♣5-5のアンバランスなハンドなので、4♣をビッドすればEは4♦をビッドする。Wは5♦か6♦のスラムを狙うビッドをすることになる。

N E S W  
1♦  
P 1♥ P 2♣  
P 3NT P 4♣  
P 4♦ P 4NT  
P 5♠ P 6♦  
end

3NT/E OL: ♠J Declarerはダミーの♠Aで勝つ。♠1♦5♥2♣1勝てば3メイクは固い。♣Kのフィネスをして不成功の場合、Nから♠を攻撃されるとダウンの危険性があるので避けるとすれば、♦5個勝ち♥AKを勝って♣10を出しフィネスをしないのが安全プレー。  
一方、OLが♠以外の時は♣Kのフィネスを試す余裕があるので7メイクになる。6♦/W OL: ♥8 Declarerはダミーの♥Aで勝ち、♦を4巡集め、♥Kでダミーに渡り、♣10を

引いて♣Kのフィネスをするプレーで7メイクになる。同様に、6♣/Wも7メイクは固い。Minorのスラムビッドは難しく、実戦では6♦/6♣をビッドしたのは約1/3、残りの大半は3NTであった。5♦は少数

No. 9

♠ 74  
♥ 863  
♦ 75  
♣ Q109642

♠ 103  
♥ QJ10942  
♦ J109  
♣ KJ

	N	
W		E
	S	

♠ A96  
♥ AK5  
♦ 863  
♣ A875

♠ KQJ852  
♥ 7  
♦ AKQ42  
♣ 3

N E S W  
P 1NT 2♠ 4♦  
P 4♥ 4♠ P  
P X end  
(P)  
(1NT: 15-17hcp)

Eの1NTのOPに対して、Sは何をビッドするか? ① 4♠が悪くても2ダウンしかしないと予想されるので、直ぐ4♠をビッド(左下)するか、② 2♠をビッド(♠とどちらかのMinor 5-5以上を示す Hamilton OC)するかである。①②選択の良し悪しは特になく、状況でも変わる。①の選択多い? 2♠のOCに対しては、Wはパスせずに4♦(Texas transfer)をビッドしてEに4♥をビッドさせる可能性が高い。Sは4♥に対するDefense力は少ないのでサクリファイス的に4♠をビッドする。これにはEでダブルが掛かる可能性が高い(左上)。

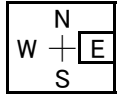
N E S W  
P 1NT 4♠ P  
P X end

一方、Eが1♣でOPした場合は、Sはダブルを掛けEの1NTリビッド後、Sは3♠(4♠)をビッドする(右)。4♠/S OL: ♥Q Declarerは♥の2巡目をハンドでラフし、♠が3-2、♦3-3の分れであれば4メイク可能としてプレーを進める。このハンドは幸運にも思惑通りのカードブレイクで4メイクする。なお、4♥/Eは♦3個♠1個のルーザーがあり1ダウン。



No. 10

♠ K10		♠ J973
♥ 74		♥ AQ962
♦ 105		♦ KJ62
♣ AJ107642		♣ —
♠ AQ4	♠	♠ 8652
♥ K105	♥	♥ J83
♦ AQ873	♦	♦ 94
♣ Q5	♣	♣ K983

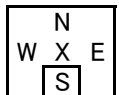


N	E	S	W
	1♥	P	2♦
P	3♦	P	3♥
P	4♥	P	end
N	E	S	W
	1♥	P	2♦
P	3♦	P	3♥
P	4♣	P	4NT
P	5♣	P	6♥
			end

EのハンドでOPするかパスするかであるが、Major5-4の11hcpでリビッドに困らないので、1♥でOPするのが一般的。Wは♥絵札入りの3枚と17hcpのハンドなので、スラムの可能性を意識しながらビッドする必要がある。取敢えず2♦でレスポンスし、Eのリビッドを待つ。Eのリビッドが予想外にも3♦であるので、3♥(2/1システムではパスされない!)をビッドして♥3枚以上を示す。2/1システムで無いスタンダードの場合は、WはForcingのため3♠(最初にビッドしていないので4枚は無い)をビッドして、Eの4♦に4♥をビッドすることになる。或いは♣に不安を抱えながらもスラムトライするかである。6♥/E OL: ♠2 Declarerで考えると♥5♦♠2個勝てれば6メイクする。そこでOLはダミーの♠Aで勝ち(♠2が万一シングルトンの場合に備えて、♠Kのフィネスはしない)、♥を集めてから♠Kに負ければ6メイクになる。6♦/W OL: ♠A OLはダミーでラフ。♦K♦6と出し、ハンドの♦Aに入る(若し、♦3-1の分れなら、ハンドから♣Qを出してダミーの♦Jでラフした後、♠Aでハンドに戻り最後の♦を集めてから♠Kに負けることに備えるため)。33テーブルのペアー戦でのコントラクトは 6♥/E 11T; 6♦/W 4T; 5♥/E 5T; 4♥/E 10T; 5♦/W 2T であり、スラムビッドが易しいハンドではない。

No. 11

♠ Q4		♠ 97
♥ A4		♥ Q9853
♦ KJ864		♦ AQ102
♣ J532		♣ K7
♠ AJ652	♠	♠ K1083
♥ KJ107	♥	♥ 62
♦ 7	♦	♦ 953
♣ Q84	♣	♣ A1096



N	E	S	W
		P	1♠
2♦	2♥	P	3♥
P	4♥		end
N	E	S	W
		P	P
1♦	1♥	P	3♥
P	4♥(P)		end
			(2♦)
P	2♥	P	3♥
P	4♥(P)		end

WはNo. 10と同様に11hcpのMajor5-4で1♠でOPし、Nが2♦のOCをする、しないに拘わらずEは2♥をビッドする。Nの2♦OCには♥が4枚の場合は、ネガティブダブルであるが、5枚なので2♥をビッドすべきである。尚、Wが最初パスした時は、Nの1♦にEが1♥のOCを掛けることになる。これに対するWのビッドは2♦のCue-bidと3♥のジャンレイズが考えられるが、どちらにするかはペアーにより異なる。♥のサポートが3枚か4枚かで区別しているペアーもある。4♥/E OL: ♦9(♦5)→♦7→♦K→♦A Declarerで考えてルーザーを♥A♣A♠1個に収めれば4メイク可能。但し、♥が3-1の分れに備えて♦を2回ダミーでラフする必要がある。第2トリックではハンドから♦2を出し、ダミーの♥Kでラフする。次いで♥7を引いてハンドの♥8を出す。これが勝てれば、♦10を出してダミーの♥10でラフ。次いで♥Jを出して♥Aを追い出せば4メイクは固い。このハンドは♥が2-2の分れなので♦をラフする前に♥を集めても4メイクするが、良いプレーでは無い。OL: ♠3→♠5→♠Q→♠7 Nからのリターンとしては♣2 この後♥を集め♦Kのフィネスを行えば4メイクする。♦KのフィネスをしないでWで♦を3回ラフするプレーも考えられるが、Eへの安全なエントリーが問題で、Defense側から♥を逆狩りされる危険がある。

No. 12

♠ 932		♠ 65
♥ 964		♥ KJ7
♦ Q873		♦ J1092
♣ J84		♣ AK32
♠ AQJ84	♠	♠ K107
♥ 852	♥	♥ AQ103
♦ AK4	♦	♦ 65
♣ 105	♣	♣ Q976



N	E	S	W
			1♠
P	2NT	P	3NT
			end
N	E	S	W
			1♠
P	2♦	P	2♠
P	2NT	P	3NT

Wの1♠に対するEのレスポンスは、スタンダードでは2NTである(左上)が、最近はこの2NTを異なる意味のConventionとして(Jacoby2NT: ♠4枚と16hcp以上のハンドを示す)使用しているペアーが多い。その時はEのレスポンスは2♦or1NT(Forcing)で、リビッドで2NTをビッドする。3NT/E OL: ♥3 Declarerはハンドの♥Jで勝つ。♥3が4th-bestとすると♥は4-3の分れと推定される。♠Kのフィネスをして成功しなくても♠で4個勝てれば3メイクすると考えてプレーする。♠の分れが悪く、♠で2-3個しか勝てない時は♦Qのフィネスに賭けることになる。このハンドは♠Kのフィネスが成功して♠で5個勝てるので4メイクする。OL: ♣6 OLはハンドの♣Aで勝つ(エントリー関係で)。♠を出してダミーから♠Qを出すと勝てる(Nは♠Kをダックしている可能性もある)が、完全には3メイクは見えない。♦A♦Kを勝ち、♦を引いて♦Qに負けるのも1つの方策。♦Qで勝ったNが♣を出しければハンドの♣Aで勝ち、♦Jを勝ってから♣6を出して、再度♠Kのフィネスをする。これが成功して♠Aを勝つと、♠が3-3の分れで残りの♠が勝てるので4メイクになる。OLが♣6の時はプレーの方針によってはダウンの可能性も出てくる。

No. 13

♠ A1053  
♥ K1094  
♦ A  
♣ J764

♠ KQ87  
♥ 763  
♦ K965  
♣ K3

♠ 62  
♥ J6  
♦ 1072  
♣ AQ10985

	N	
W	+	E
	S	

♠ J94  
♥ AQ52  
♦ QJ843  
♣ 2

N E S W  
1♣ P 1♥ P  
2♥ P 3♥ P  
4♥ end  
(P)

Nの2♥レイズにはSは3♥にレイズする。これに対して、Nでパスするか4♥にレイズするかは微妙な判断になる。

4♥/S OL: ♠K Declarerは♠のOLはダックし、♠が続けられると勝ち、♥K♥Aを勝って、♦Aでダミーに入り、♣4を引くと、このハンドではEは♣Aを出す。Eから♣が出されるとハンドでラフ、♦Qを出して♦Kのラフイングフィネスを試みる。これが成功するので4メイクは固い。

OL: ♦5 ダミーの♦Aで勝った後のプレー方針が難しい。♥以外で勝てるのは♦2個と♠1~2個のみなので4メイクには♥で6~7個勝つ必要がある、♦と♣の注意深いクロスラフが必要となる。第2トリックでは♣4を引き、Eは♣Aを勝って、クロスラフ防止のため♥6を出してくる。ダミーの♥10で勝ち♣を引いてハンドの♥5でラフ。♦Qを出してラフイングフィネスを試み、Wから♦Kが出ればダミーの♥4でラフし、♣を引いて♥Qでラフ、♠Jを出してEからの♠Qにはダミーの♠Aで勝ち、♣を出してハンドの♥Aでラフする。次に♠9を出して♠Kに負ければ4メイクするが途中で、間違うと1ダウンになる可能性が高い。或るペア-戦で19テーブルで4♥/Sがプレーされ、4メイク 9T; 1D 6T; 2D 4T であった。なお、全てのテーブルで4♥がプレーされたのではなく、1/3近くのテーブルでは2-3♥のコントラクトであった。

No. 14

♠ A64  
♥ Q8653  
♦ —  
♣ 76532

♠ Q9  
♥ J104  
♦ AKQ10  
♣ J4

♠ K1083  
♥ AK972  
♦ 7  
♣ A108

	N	
W	X	E
	S	

♠ J752  
♥ —  
♦ J86532  
♣ KQ9

N E S W  
1♥ P 2♦  
P 2♥ P 3♥  
P 4♥ end

ビッドはEの1♥から左の様な進行で、4♥/Eに決まるのが普通。

4♥/E OL: ♦5 Declarerがダミーから♦Aを出すと、Nが♥3でラフし、♣3をリターンしてくる。ダミーへのエントリーがないので、単純にはダミーの♦を生かせないので、Declarerはハンドから♣8を出し、Sに勝たせる。Sが♦を出せばダミーが被せ、NでラフしてDeclarerがオーバーラフする。次に♣Aを勝ち、♣を出してダミーでラフ。ダミーから♦Kを出しNがラフすればDeclarerのハンドで

オーバーラフし、ラフしなければ♠を捨てる。ハンドから♠を出す場合は♠3でダミーから♠9出して♠Jのフィネスをする。これが♠Jに負ければね4メイクは無理だが、Nから♠Aが出る場合は4メイク可能。♠Qでダミーに入り♦Qを引くプレーで4メイクになる(ルーザー♦ラフ、♠A、♣Kのみ)。

実際のゲームでは約1/3が4メイクで、2/3が1~2ダウンであった。最初♦をラフしたNが♥を逆狩りすれば4メイクは出来ないかも知れない。このハンドはダブルダミーでも一見メイク出来ないに見えるハンドであるが、実際のゲームのプレーでメイク出来れば喜びこの上なし。

No. 15

♠ AK87  
♥ 762  
♦ 754  
♣ K63

♠ Q1064  
♥ 983  
♦ K93  
♣ Q75

♠ J95  
♥ A4  
♦ 86  
♣ AJ10943

	N	
W		E
	S	

♠ 32  
♥ KQJ105  
♦ AQJ102  
♣ 8

N E S W  
1♥ P  
1♠ 2♣ 2♦ P  
2♥ P 3♥ P  
4♥ end

Nの1♠レスポンスにEで2♣のOCが掛かるが、4♥/Sに到達するのが普通。E-WはNon-Vulとはいえ5♣のサクリフェイスには無理がある。

4♥/S OL: ♣Q→♣K→♣A→♣9 DeclarerはEからの♣リターンをハンドでラフする。Declarerで考えて、このあと、♥Aと♦Kに負けるだけで済めば4メイク可能としてプレーする。次は、♥Kで♥Aを追い出す。♥Aで勝ったEは再度♣10を出してくるのでDeclarerはハンドでラフし、残りの♥2枚になる。♥Qを勝ってから♠2を出してダミーの♠Aに入り、♦4を引いてハンドから♦Qを出す。これがWの♦Kに負けた時、Wに♣が残っていないので、何を出して来ても勝ち、♥を集めてから残りの♦と♠Kを勝てば4メイクになる(♥がDefenseWと同じ枚数になっているので苦しいプレー)。

N E S W  
1♥ P  
1♠ 2♣ 2♦ 3♣  
3♥ P 4♥ end

しかし、Eが最初の♦の時に♦Kを出さずにダックした時はどうなるか? Declarerは♦KはEにあると考えると、♠Kでダミーに渡り、♦を出して再度♦Kのフィネスをするが、この時Wが♦Kで勝って、♠Qを出すのでDeclarerはメイクの方策はなく、2ダウンになる。Wの♦Kのダックが効果を発揮Defenseでのカードブレイクの読みが大切。

No. 16

♠ 876  
♥ 8732  
♦ AQJ108  
♣ 4

♠ KJ542      ♠ A1093  
♥ K            ♥ QJ654  
♦ K643      ♥ 72  
♣ 1072      ♣ Q8

	N	
W		E
	S	

♠ Q  
♥ A109  
♦ 95  
♣ AKJ9653

N	E	S	W	N	E	S	W
			P				P
P	P	1♣	1♠	P	P	1♣	P
P	2♠	3♣	P	1♦	X	3♣	3♠
P	3♠	end		end		(2♣ 2♠)	

Sの1♣に対してWで1♠のOCをするのは少数派（Aがなく、♥Kのシングルトンがマイナス要因）？  
WがOCしない時は、Nの1♦レスポンスにEでテイクアウト・ダブル（Eは最初パスしているので～12Hcp位でMajorあり）が掛かりそうである。結果♣と♠の争いになる。Wがパスすると3♣で決まる。E-Wで♠の9枚フィットを信じて3♣まで争うのが普通か？

3♠/W OL: ♣4 Sは♣K、♣Aを取ると、Nは♦10をディスカードするので、♦9をリターンする。Nは♦Jでオーバーテイクし、♦Aを取り♦を出すSがラフする。この後♥Aに負けるので2ダウンになる。  
3♣/S OL: ♠4 ♠Aで勝ったEは何をリターンするか？ Wに♥AX(♥KX)を期待して♥Qを返すか、Sから♠Qが出たのに構わず、♠10を返すか？ ♠4が4th-bestとするとSの♠は1枚か2枚、♥Qを返すがオーソドックスと思います。何れでもこのハンドはDeclarerが勝ち、♣を集め、♦9を出しフィネスして来るので、5メイクになる。NonVulとは云えSは1人では4の代までは争えない。

No. 17

♠ AJ2  
♥ Q8  
♦ J2  
♣ AK8654

♠ Q10954      ♠ 876  
♥ 97532      ♥ KJ  
♦ 84            ♥ Q653  
♣ 3            ♣ 10972

	N	
W	X	E
	S	

♠ K3  
♥ A1064  
♦ AK1097  
♣ QJ

N	E	S	W
1♣	P	1♥	P
2♣	P	3♦	P
3NT	P	P	end
	or	4NT	P
5♦	P	6NT	end

Sは強いハンドであるが2♦のジャンプレスポンスも考えるが、1♥でのレスポンスが普通。  
Sの1♥に対して、Nが1NTでなく2♣をビッドするのは普通♣は6枚以上、また、Sの3♦のジャンプシフトにNは3NTをビッド。これをパスするかスラムを狙うかは微妙な判断。  
Nが3NTをビッドしたので♠に何がしかの絵札(QXX以上)を持っていると考えられる。  
そこで、Sは4NTでスラムトライをするのが面白い（最悪の時は5♠をビッドし5NTで止まる予定）。  
Nのレスポンスは5♦(Key-Card 3枚:A2枚と♣Kあり)であったので6NTをビッドする。

6NT/N OL: ♠8 ウイナーは♣6♦2♥1♠2の11個しか無く、あと1個何で勝つか？  
また、Declarerへのエントリーは♣以外には♠Aのみであるので注意が必要。♦Qに負けて♦で12個目のウイナーとする計画で、OLはダミーの♠Kで取り(Nで勝つと♣を取るエントリーがなくなる)、♣Q♠Jを勝ってから、♦A♦Kを取って♦10を出して♦Qに負けると、確実に6メイクになる。

No. 18

♠ 73  
♥ AK1095  
♦ KJ3  
♣ 875

♠ AQ106      ♠ J92  
♥ J4            ♥ Q63  
♦ A1098      ♥ Q542  
♣ AQ10      ♣ K94

	N	
W		E
	S	

♠ K854  
♥ 872  
♦ 76  
♣ J632

N	E	S	W
	P	P	1NT
P	2NT	P	3NT
end			

左上の1NT→2NT→3NTのビッドはスタンダードでは典型的なビッドである。最近では1NTに対する2NTレスポンスを3♣へのTransferに使用しているペアが多い(Major 4枚を保証しないStayman 2♣を併用)。その場合は左下のビッドシーケンスになる。

N	E	S	W
	P	P	1NT
P	2♣	P	2♠
P	2NT	P	3NT
end			

3NT/W OL: ♥K →♥3→♥7→♥4 (♥10のOLも考えられるが・・・)、次に♥A♥10。Declarerから確実なウイナーを数えると、♠1♥1♦1♠3の計6個しか無く、メイクにはあと3個必要である。♥のストッパーがない状態では厳しい状況である。しかも、8枚ある♦でもKJが抜けているので、4枚とも取れることはなく、相手の♥が4-4の分かれとしても、メイクには♠Kのフィネスが効くことが必須条件である。それなら仮に♠KがSにあるとすれば4個取れる可能性がありそうである。但し、Eへのエントリーが♣Kしか無いので、注意が必要である。即ち、♣Kでダミーに入り、♠9を引いてハンドから♠6を出し、次に♠Jを引いてハンドから♠10を出すようにして、ハンドでブロックしないようにしなければならない(Sが♠KXXXの4枚に備えてフィネス3回可能にするため)。

このハンドでは♠Kのフィネスが成功するので、目出度く3メイクする。  
なお、♠のフィネスの際に最初に♠Jを出すプレーは、2巡目の♠9に♠Kを被せられた時に♠の4枚目が勝てなくなるので、フィネスにも細心の注意が必要である。

No. 19

♠ 106  
♥ QJ863  
♦ 7432  
♣ A8

♠ K52  
♥ K97  
♦ AK  
♣ QJ1094

	N	
W	—	E
	S	

♠ AQJ973  
♥ A102  
♦ Q105  
♣ 5

♠ 84  
♥ 54  
♦ J986  
♣ K7632

N E S W  
P 2♥ P 1NT  
P 3♣ P 2♠  
P 3♥ P 3♦  
P 4NT P 3♠  
P 6♠ end

1NTの後、JacobyTr. 経由の2♠の後での、Eの3♣は♠6枚を示し、♣がセカンドスーツかストッパー(2ndまで)ありを示す、スラムInvitation。この後の3♦、3♥はAを示し、3♠は♠3枚を示す。♠2枚なら3NTをビッドする。4NTはRKCBで5♥はキーカード2枚(♠で数えて)を示す。また、右のようにEがリビッドで3♥をビッドした場合もWで3♠をビッドし、Eから考えてWはマイナーに少なくとも7hcp以上持っているはずなのでEから4NTをビッドしてスラムトライする。何れでもスラムに行くか、行かないかの**主導権はレスポnder( E )**にある。

N E S W  
P 2♥ P 1NT  
P 3♥ P 2♠  
P 4NT P 3♠  
P 6♠ end

6♠/W OL: ♣A or ♥6 (いずれもそのスーツにKを期待してリードする)。Declarerは♠を集めた後、ハンドの♥のルーザーが捨てられるので、6メイクは固い。

No. 20

♠ 974  
♥ 952  
♦ Q82  
♣ J1085

♠ 852  
♥ 43  
♦ AJ1096  
♣ 942

	N	
W	+	E
	S	

♠ AJ10  
♥ AK86  
♦ 75  
♣ AKQ6

♠ KQ63  
♥ QJ107  
♦ K43  
♣ 73

N E S W  
P 1♣ P 1♦  
P 3NT end

Eは21hcpあるが♦が弱く、2NTでオープンが出来ないので、1♣でオープンし、Wの1♦レスポンスに3NTをビッドする。

3NT/E OL: ♥Q Declarerは♥Aで勝ち、確実なウイナーを数えると、♣3♦1♥2♠1の7個でメイクには♦で2個増やす(♦が3-3の分かれで、KQがNSに分かれている時)しか方法が無い(♣の4枚目が勝てるかも知れないが・・・)と考えて、第2トリックでダミーに向けて♦5を出す。この時、Sは2nd Lowの原則に従った♦3ではなく、**Nの♦がQXXの3枚であることを期待して♦Kを出すのがまぎれが無い。**

Declarerの♦が2枚の時はエスタブリッシュした♦を取るエントリーがなくなる(Declarerの♦が3枚なら防ぐ手段ない)。若し、♦3を出すとダミーから♦Jを出しこれをNが♦Qで取れば、Declarerは次の機会にハンドから♦7を出し、♦Kのフィネスを狙って来るので、♦で4個勝たれて、容易にメイクされてしまう。

**なお、若しSが♦3を出してダミーから♦Jを引かれた場合にNは♦Qをダックすることが必要になる。**Eの♦がKXの2枚の時にはEの狙いは♦Qを追い出し、次にハンドから♦Kを出してダミーの♦Aでオーバーテイクして、残りの♦を勝つことを狙う。或いはこのハンドの様にSに♦KXXがあるが、Sが♦Kを出さなかったことに備えて、Nは♦Qをダックするのが**良いプレー**となる。ダミーへのエントリーが限られている場合、Defenseとして考えるべきプレーである。

No. 21

♠ 3  
♥ 742  
♦ QJ10765  
♣ A75

♠ A74  
♥ J106  
♦ 83  
♣ KQJ64

	N	
W		E
	S	

♠ Q962  
♥ Q8  
♦ A94  
♣ 10982

♠ KJ1085  
♥ AK953  
♦ K2  
♣ 3

N E S W  
P P 1♠ 2♣  
P P 2♥ P  
P 3♣ P P  
3♥ end

Sが1♠でオープンし、Wが2♣のOCをした後、色々の展開が予想されるが、♥と♣の争いで3の代で決まりそうである。

ただし、Eが直ぐ3♣にレイズすると、Sが3♥をビッドした時に、Nが4♥にレイズする可能性高い(ビッドの勢い?)。

3~4♥/S OL: ♣K ♣Aで勝ち、♠3を引き、ハンドから♠Jを出し、Wの♠AIに負ける。Wがクロスラフを防止するため♥6を出して来るとハンドの♥Aで勝ち、

♠Kを取ってから、♠5を出してダミーでラフ、♠5を引いてハンドでラフする。♠の4枚目を出すとWが♥10でラフして、何を出して来てもハンドで勝ち、♥Kを勝ってから、♦AIに負けに行くとき4メイクする(♠A♦A♥10に負けるだけ)。

最初から♥を集めに行くプレーは良くない。**荒れたハンドではラフを加味したプレーが良い。**

最初の♠JがWの♠Qに負ける時は、3メイクにとどまる。

♦Kを出して♦をエスタブリッシュする方法は、♦Aを直ぐ勝たずにダックされるので成功しない(エントリーが無い)

3♣/W OL: ♠3 ベストディフェンス(Nが♣の1or2回目勝ち♥を出した時)では♣A♥AK♠K♦Kラフに負けるので2ダウンになる。

N E S W  
P P 1♠ 2♣  
P 3♣ 3♥ P  
4♥ end

以上